

いまさらだけど

た ぶん か きょう せい

多文化共生

ってなに？



さいきん ちきゅう
最近、地球では
「たぶんかきょうせい」という言葉が
はやっているようだ

どんなものか
ちょっと見に行ってみよう



1

リサイクル

2

さい がい ぼう さい
災害・防災

3

しょく りょう
食料



とう じょう じん ぶつ しょう かい 登場人物紹介

ねんまえ 5年前にブラジルからやってきた親子 おや こ



モニカ

らくてんてき
楽天的な
あか
明るい性格
こま
細かい決め事が
にがて
苦手な32歳

マリア

しょうがく ねんせい
小学5年生
がいこくじん
外国人に対する
へんけん
偏見に気付いている
せんさい
繊細な性格



にほん す 日本に住んで15年フィリピン人の親子 ねん じん おや こ



メアリー

にほん しゅうかん ぶんか
日本の習慣や文化を
りすぱくとしている
せいさく
まじめな性格の33歳

ジョン

にほん う
日本生まれ
しょうがく ねんせい
小学4年生
げんき
元気な食いしん坊



ねんまえ 1年前にベトナムからやってきた親子 おや こ



アン

どうさつりよく たか
洞察力は高いが
しんぱいしょう
心配性な34歳
れいぎただ
礼儀正しい

ナム

しょうがく ねんせい
小学4年生
こうきしんおうせい
好奇心旺盛で
ひょうきんな性格



ともお あいしょう
共生(愛称/ともさん)



ゆきこ

しごと つごう
仕事の都合で
ひ
引っ越しが多い
き
気さくな31歳

なつみ

しょうがく ねんせい
小学5年生
せいぎかん
正義感の強い
ゆうどうせい
優等生

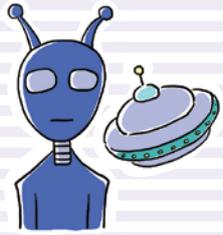
ともお

つま いぬ く
妻と犬と暮らす65歳
たぶん かまうせい
多文化共生に興味がある
がいこくじんじゅうみん
外国人住民とも気さくに
せつ
接するので何かと頼られがち
めんどうみ
面倒見がよく地域の
イベントにも関わる

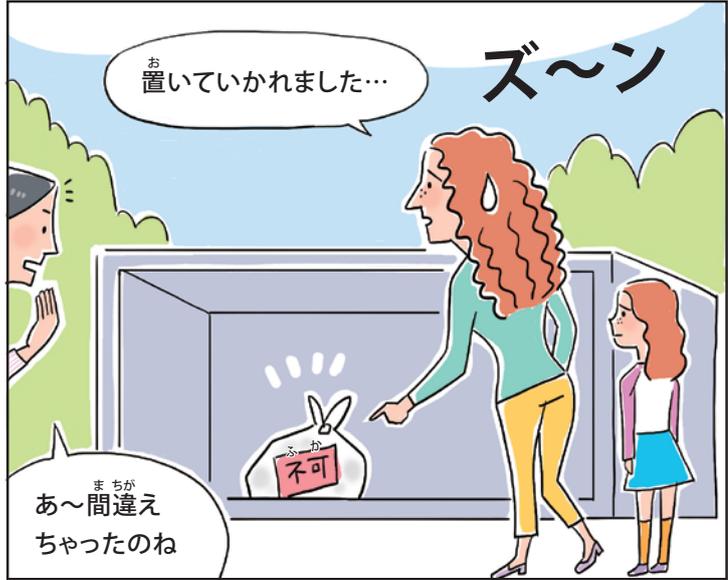


う ちゅう じん
宇宙人 X

ちきゅうじん こうどう
地球人の行動や
しごう かんさつ
思考を観察しに
やってきた
なぞ
謎の宇宙人



リサイクル



なつみもリサイクルの勉強して、ペットボトルのキャップを集めてるわよ

ペットボトルの蓋は、プラスチックのリサイクル資源に!

※リサイクルの過程で収益の一部が、世界のこどものためのワクチン購入用に寄付される

77チン

リサイクル会社

アルミ缶は、またアルミ缶にリサイクルされるのよ!

※リサイクル業者へ売り、得たお金は学校で必要なものを買うよ

学校で回収

NEW

1000

でも不思議だな～日本って電化製品が壊れたらすぐに買い替えちゃうのにどうしてリサイクルリサイクルっていうのかな?

え?

炊飯器が壊れたから修理頼みたかったけど、とつても高くてびっくり!見積もりを出すだけでもお金がかかるってそして結局、買い替えを勧められたよ!

私の国では電化製品はとつても高価みんな修理して使うから修理のお店がたくさんあるよでも日本では見かけないね

リペア

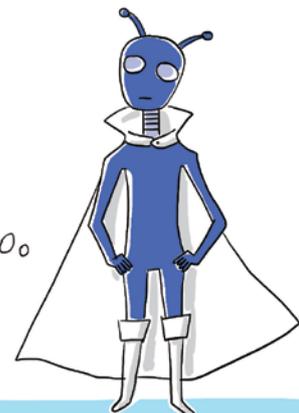
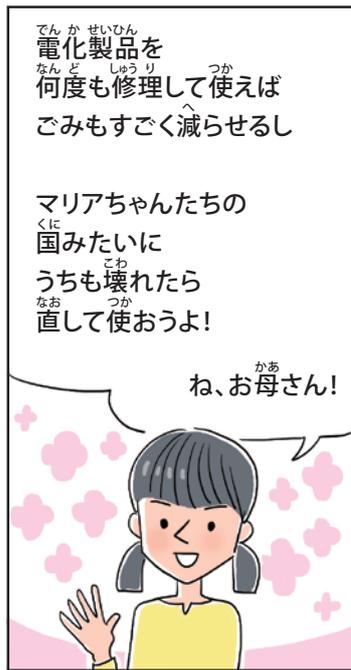
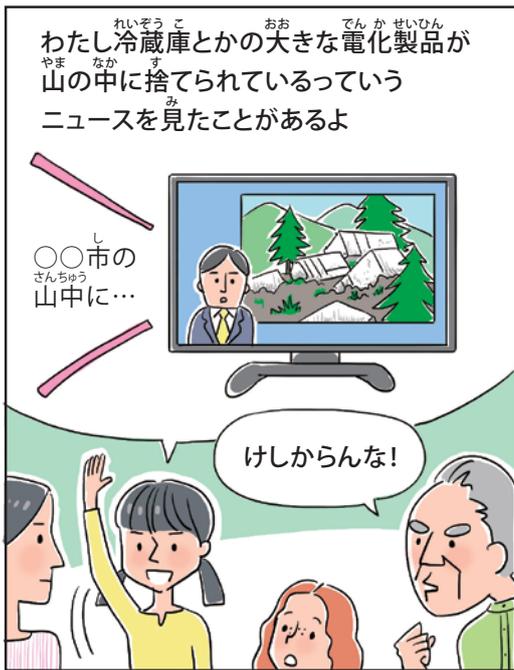
そういえばそうねある程度使って、保証期間が過ぎてるとデザインや性能を見て便利なら買い替えちゃうわね～「省エネです!」とかに弱いわ!

昔は日本でも修理して使っていたんだがなあ...

買い替えると古いのを引き取ってくれる場合もあるし

ともさんいたんだ!

日本は保証期間が過ぎていると修理にたくさんお金がかかるから「買い替えたほうがお得です」って言われる修理すればまだ使えるかもしれないのに



リサイクル こんな話も…



みなさんは、電化製品の調子が悪くなったときにどうしますか。保証期間であれば無料で修理してもらえますね。けれど、保証期間が過ぎてしまうと、修理にお金がたくさんかかってしまうこともありますね。下の写真は、ブラジル(左)とベトナム(右)の様々な電化製品を修理してくれるお店です。このようなお店がブラジルやベトナムではたくさんあるそうです。電化製品はとても高いので、壊れたらこのようなお店を利用する人が多いそうです。このようなお店を多くの人々が利用することは、ごみを減らすことにつながりますね。



ブラジルの電化製品修理店



ベトナムの電化製品修理店

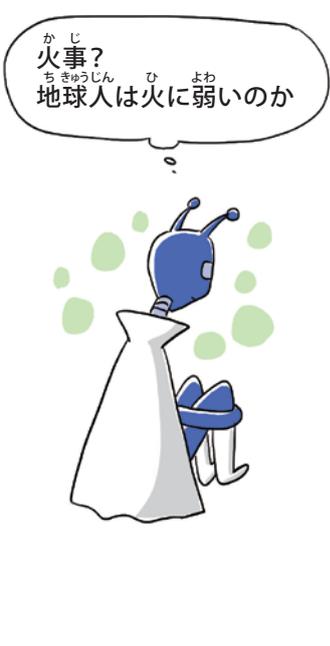
QUIZ クイズ

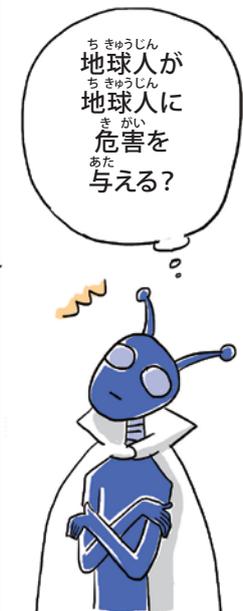
これはブラジルの写真です。^{しゃしん}道の横にかごのようなものがあります。
これは何でしょう。

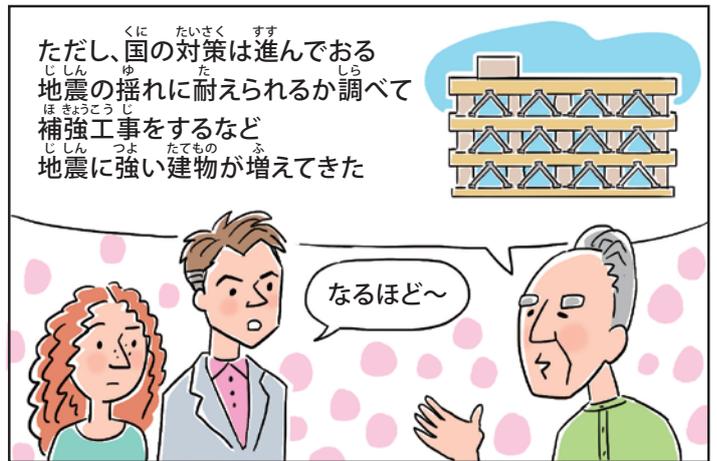
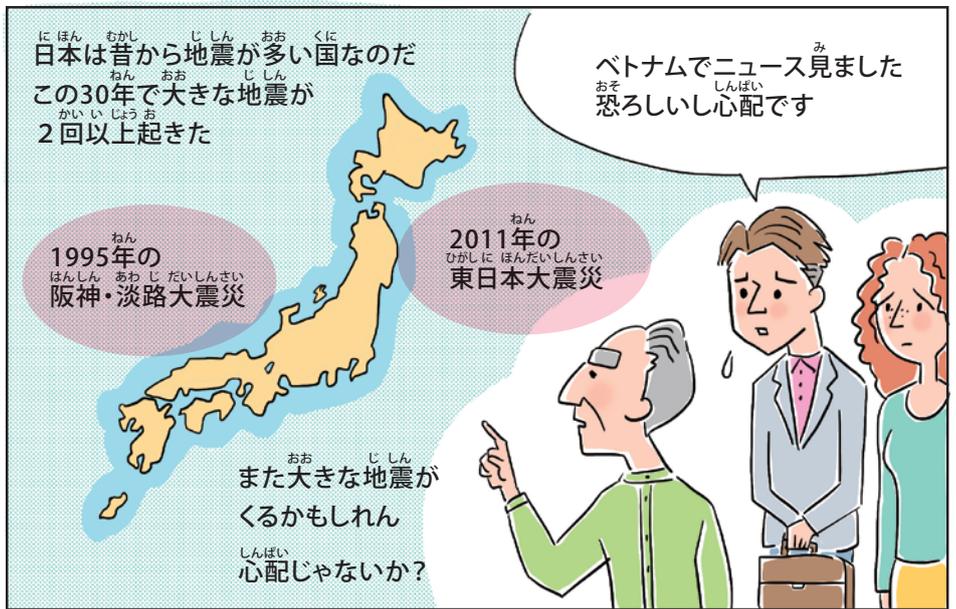


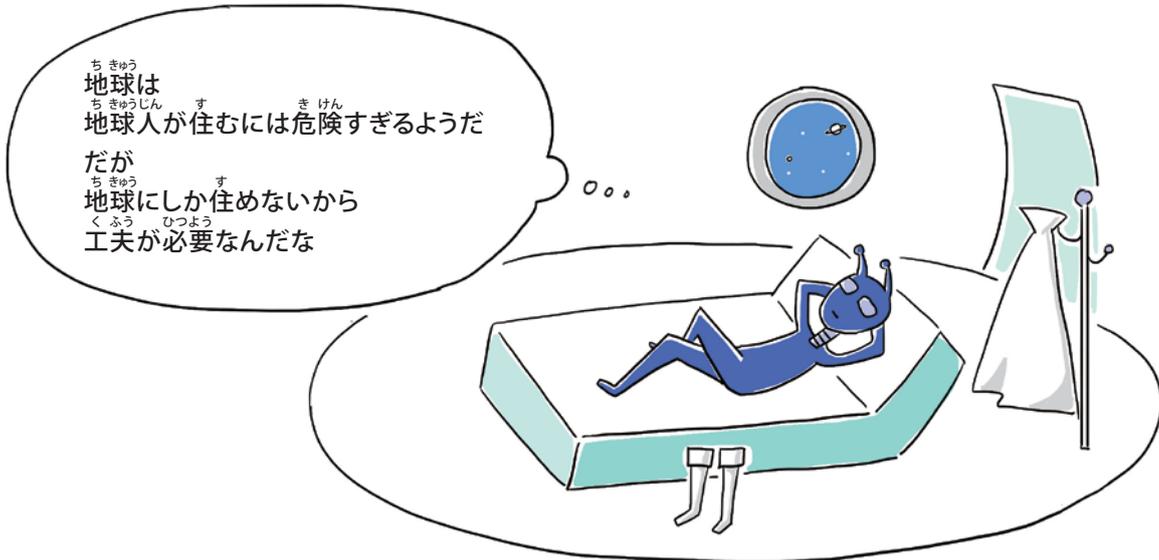
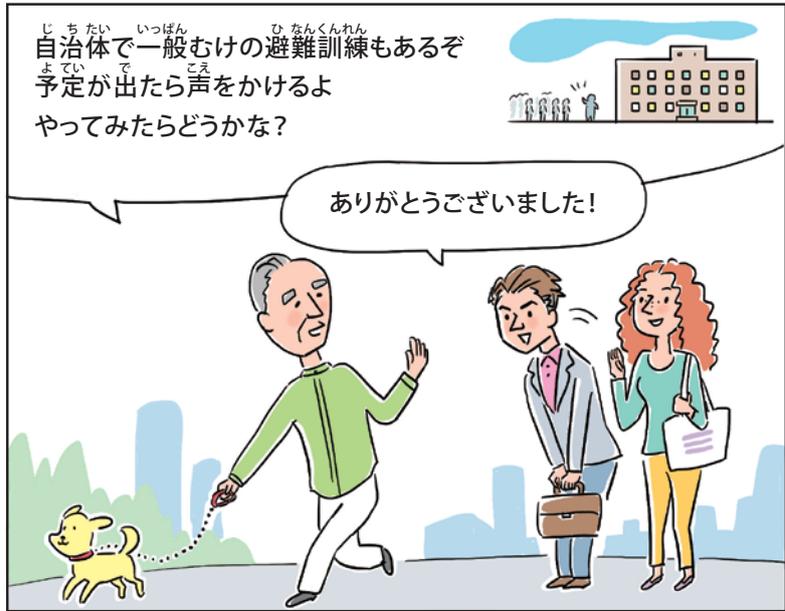
【^{こた}答えは19ページ】











災害・防災 こんな話も…



「地震 雷 火事 おやじ」という言葉を知っていますか？

日本で昔から言い伝えられている「この世で怖いもの」トップ4です。でも、時代によって、年代によって、地域によって、国によって、「この世で怖いもの」トップ4は変わってくるはず。ちなみに、「おやじ」というのは父親のことです。日本の昔のおやじ（父親）はとても怖い存在だった、あるいは怖い存在であるべきだったと考えられていたのかもしれませんが。災害と同じレベルで怖がられていたなんて、今ではあまり想像できないですね。

みなさんの「この世で怖いもの」トップ4は何ですか？

さて、日本では「地震」が怖いというのは共通しており、昔から地震に備えた避難訓練は保育園、教育現場、地域、公共施設などあらゆる場所で行われています。場所や人を選ばず、いつでも、どこでも、誰にでも地震への備えが必要だということです。

この地震に備えた避難訓練、実は昔と今で訓練の方法が少しずつ変化しています。

昔、学校の校舎が木で造られていた時代には、地震で校舎が崩れ落ちてくる危険性があるため、一刻も早く校舎の外に避難しなければいけませんでした。

そのため、避難訓練では校内に訓練開始の放送が流れた瞬間から子どもたちは素早く廊下に並んで、素早く外に避難していました。もちろん素早くといっても走ってはいけません。安全第一です。そして学校の先生はストップウォッチをもって校庭で待ち構え、「全員が避難するのに何秒かかったか」というのを計測していました。1秒でも早く安全に避難することが一つの目標だったようです。

今では、日本の多くの建物が地震に強くなり、簡単に崩れ落ちてしまうこともほとんどなくなりました。校舎内と外の安全を確認してから、より安全な場所を判断して素早く避難するということが求められています。

また、日本の小学校や中学校で行われている地震や火事に備えた避難訓練は、とても日本の国民性に合った訓練方法のように感じられます。日本では保育園や幼稚園の頃から集団行動というものが身につけているため、集団行動の経験を存分に生かした訓練方法となっているのです。

海外ではどうでしょうか。日本とは違って早くから教科担任制を取り入れ、教科担当の先生がいる教室に子どもが移動して授業を受けるような国では、授業ごとに先生も教室も異なります。教室の場所によって避難経路も異なりますよね。一緒に避難するメンバーも異なります。パターン化が難しく、臨機応変な対応が求められることになると思います。

そして、ここ数年、備えが必要な自然災害の種類も増えてきました。地球温暖化など環境問題が原因となり、日本でも「ゲリラ豪雨」や「竜巻」「高温」など様々な災害に備えなければならなくなりました。

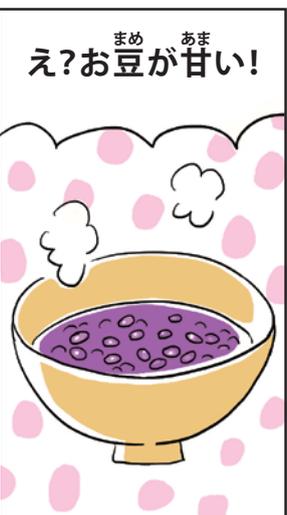
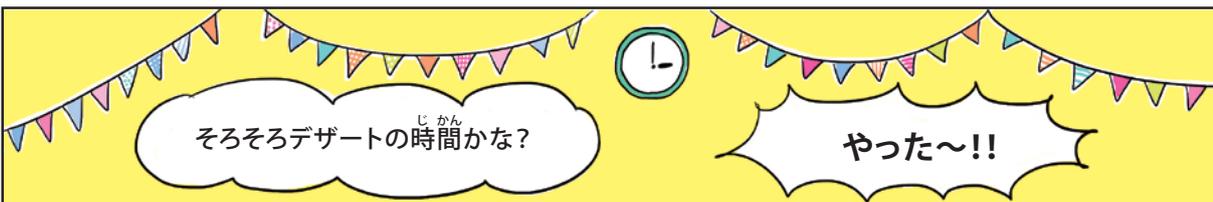
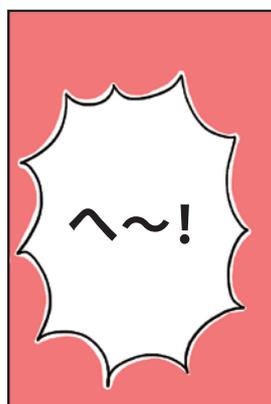
一方で、こうした自然災害に備えた避難訓練を行わない国も多くあるようです。もちろん災害が

ないわけではありませんが、そういった国では災害とどのように向き合っているのか調べてみると、きっと災害・防災に対する意識の違いもみえてくるとおもいます。

かいがい さいがい しゃしん れい
(海外の災害の写真の例)









食料 こんな話も…



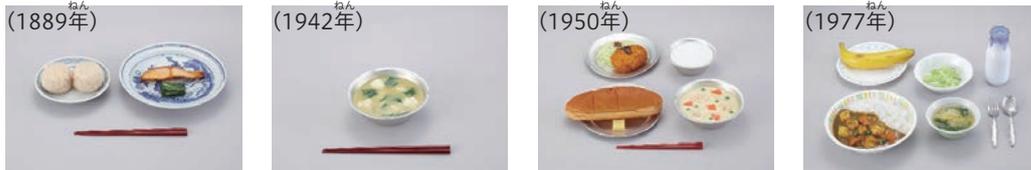
日本の学校給食

● 歴史

日本の学校給食のはじまりは、1889年にまでさかのぼります。東北地方の私立小学校で、貧しくて食べるものがない子どもたちのために無料で給食が出されたのがはじまりだと言われています。その後、各地で貧困児童救済や児童の栄養改善のための方法として学校給食が取り入れられるようになりました。戦時中は中止されることもありましたが、戦後、1947年には、全国都市部の児童約290万人に対し学校給食が提供されるようになりました。当時はパンや脱脂粉乳が給食に出されていました。そして、1976年から米飯が正式に導入されました。

日本の学校給食は教育の一環として実施されています。近年では「食育」と言って、「食」に関する指導が行われています。

また給食当番というものがあり、子どもたちは順番に給食の準備を自分たちで行っています。



写真提供元：独立行政法人日本スポーツ振興センター

● 「食育」って何？

学校においては、子どもたちが食に関する正しい知識を習得し、自ら判断する力を身に付け、望ましい食習慣を身につけるように指導を行っています。

食育としてよく取り組まれているのが、学校給食に地場産物や国産食材を使用することです。そうすることで、子どもに地域や国の産業や文化への関心を持たせたり、生産者等への感謝の気持ちを育んだりしています。

● 地域による違い①：献立

食育の一環で、給食に地場産物が使われたり、郷土料理が出てきたりと、地域によって献立が異なります。最近では、海外の姉妹都市の料理や、地域に住む外国人住民の出身国の料理を取り入れた、国際色豊かな給食も出されています。右の写真は兵庫県尼崎市の給食です。地場産物の桃を使ったジャムや、コシーニャというブラジル料理が出されています。



写真提供元：兵庫県尼崎市教育委員会

● 地域による違い②：給食実施率

「平成30年度 学校給食実施状況調査」によると、日本では、全国の小学校の99.1%、中学校の89.9%で学校給食が実施されています。ほとんどの小学校では給食が実施されていますが、中学校では地域によって給食実施状況が異なっています。例えば、青森県や千葉県、福井県は100%の実施状況ですが、神奈川県は63.7%、滋賀県は70.4%、京都府は76.1%の実施率となっています。

世界の学校給食

国によって「給食」はさまざまです。給食があるところもないところもあります。例えば、フランスでは、給食のメニューがコース料理のように前菜・主菜・副菜・デザート・パンの構成になっていて、トレーにすべて乗っていてもコース料理と同じ順で食べるそうです。アメリカの給食は選択制で、給食でもお弁当を持ってきてもいいです。給食のメニューはメイン料理、野菜、果物、牛乳が用意されていますが、こちらも選択ができ、例えばメイン料理のナゲットやピザ、ハンバーガー等、2～3種類の中から好きなものを1つ選ぶ方式だそうです。牛乳の種類を選べる学校もあるそうです。

また、フランスやアメリカの学校では、日本のように教室で食べるのではなく、食堂に行き食べることが多いそうです。

他にも、ブラジルは学校にもよりますが、午前と午後の2部制のため給食がない学校も多いそうです。しかし、学校内の売店で軽食が売られていて、授業前や休み時間に食べることができるそうです。

世界の主食

主食とは、日常の食事の中心になる食べ物のことです。国によって主食は異なり、米やパン、麺等があります。日本はお米が主食ですが、他の国では…？

米

日本をはじめ、アジアで多く主食とされていますが、マダガスカルやブラジルなど南米でも主食として食べられています。



ベトナムでは米麺もよく食べるよ。



マダガスカルは日本よりもお米を消費しているよ。

小麦

パン、パスタ、ナンなどが欧米、オセアニア、北アフリカ、アジアで主食として食べられています。



中国では小麦でできた「マントウ」も食べるよ。



トウモロコシ

北米や中米、アフリカの東部や南部では、トウモロコシが主食です。メキシコのトルティーヤのように粉にして水でこねて焼いたり、お粥のようにしたりして食べます。



ルーマニアはパンも食べるけれど「ポレンタ」もあるよ。

ジャガイモ

フィンランドやオランダなどのヨーロッパや、ペルーなど南米で主食として食べられています。



イギリスでは「フィッシュアンドチップス」がよく食べられるね！



その他

アフリカの西部や中部、南米では、キャッサバやヤムイモなどのイモ類、バナナなどを主食としている地域もあります。大豆やサツマイモを主食とするところもあります。



タピオカは、キャッサバというイモからできているんだよ！



同じ国でも地域によって主食が異なることもあるよ。

Q U I Z 7ページの
こた
答え

これは**ごみ置き**です。地上にかごが作られているから野良犬や猫がごみを荒らすのを防ぐことができるそうです。そして、ごみは夜に集められることが多いそうです。下にある袋は、牛乳パックや空き缶が入っています。ブラジルでもリサイクルが進められているようですね。

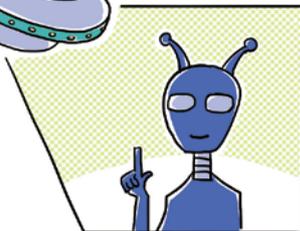
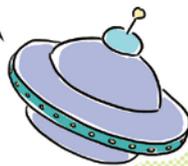




こんかい
今回のリサーチでは
ちきゅうじん かいわ なか
地球人の会話の中に
「たぶんかきようせい」という言葉は
ことば
でてこなかったな

「たぶんかきようせい」が
どんなものなのか
よく分からなかった

おな ちきゅうじん
でも同じ地球人なのに
いろうんかんが や ちかんとく
いろんな考えや価値観があつて
おもしろかつた
また見に行ってみよう



END

いまさらだけど多文化共生ってなに？

かんしゅう
監修

かわぐち なおみ にしやま さちこ
川口 直巳 西山 幸子

しつびつ へんしゅう
執筆 / 編集

かわぐち なおみ にしやま さちこ まるい あい いけや ひとみ
川口 直巳 西山 幸子 丸井 合 池谷 日都美

まんが
漫画・イラスト

アンドウ カヨリ

はっこうしょ
発行所

あいち きょういく だいがく がいこくじん じどうせい と し えん
愛知教育大学 外国人児童生徒支援リソースルーム

とあ
問い合わせ

あいち きょういく だいがく がいこくじん じどうせい と し えん
愛知教育大学 外国人児童生徒支援リソースルーム

〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1

TEL : 0566-26-2219 FAX : 0566-26-2566

e-mail : gendaigp@aeucc.aichi-edu.ac.jp

ほんさつし もんぶ か がくしやう まういっせいさくすすいしん じぎやう いたくみ いたくぎやうむ あいち きょういく だいがく じっし れいわ ねんど たぶん か まうせい
本冊子は、文部科学省の教育政策推進事業委託費による委託業務として、愛知教育大学が実施した令和3年度「多文化共生
に向けた日本語指導の充実に関する調査研究」の成果物です。
したがって、本報告書の複製、転載、引用等には文部科学省の承認手続きが必要です。

